

ストレートワイヤーエッジワイズシステム

<矯正実践編 2日間コース>

このセミナーはストレートワイヤーエッジワイズシステムのひとつであるMcLaughlin systemへの理解をより深めたい、あるいはこのテクニックの治療結果を向上させたいと考えておられる先生方を対象としています。

1) ストレートワイヤーエッジワイズシステムの概要

2) McLaughlin systemの診断と治療ステップについて

(診断実習：DENTAL VTO、CR志向、テトラゴン、Arnett分析等)

3) McLaughlin systemにおける各治療ステップの詳細

1. ブラケットプレースメントの理論と実際(ブラケットハイトレシオと歯冠長を基準)、およびブラケット処方箋の選択基準(歯根の移動方向や切歯の移動量等を考慮)
2. レベリング時のワイヤー選択と力系の管理 (レースバック実習)
3. 犬歯リトラクション時のワイヤー選択と移動効率について (リアクションについて)
4. コンティニアスアーチによるバイトオープニングと選択的圧下の相逢、注意点 (ワイヤーフォーミング実習)
5. スペースクローズにおけるスライディングメカニクスとループメカニクスの相逢 (アクティブタイバック実習)
6. 切歯トルクのコントロールについて(移動様式と移動量に応じて)
7. フィニッシングの手順について

4) 各種不正咬合の診断と治療法について

(叢生、Ⅱ級1類、Ⅱ級2類、Ⅲ級、開咬、手術症例の供覧)

5) 成長予測とDENTAL VTOを利用した混合歯列期の非抜歯治療法

(各種不正咬合の非抜歯症例へのアプローチ、顎整形力、機能的矯正装置の適用法、2つの診断ツールを用いた良好なプロファイルの獲得の条件)

上記内容について詳細に講演いたします。



講師：二宮 隆先生
にのみや たかし

1984年 東京歯科大学大学院歯学研究科
歯科矯正学修了、歯学博士
1990年 松山市開業、医療法人アイディアルアーチ
二宮矯正歯科院長
2000年 米国Edward H.Angle矯正歯科学会正会員

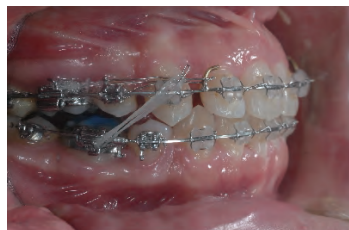
Stage 2 (犬歯リトラクション・レースバック)



上顎は0.18x.025 SSを、下顎は0.18x.025 reverse curve NiTiをセットします。犬歯はLace backで遠心に動かします。一本ずつ結紮して、上顎2~2はelastic chainで空隙閉鎖します。ワイヤーのフックとバンドチューブでtie backします。



Stage 3 (前歯リトラクション・アクティブタイバック)



上顎は0.19x.025 SSを、下顎は0.18x.025 SSをセットします。上顎犬歯はLace backで遠心に動かします。上下共2~2はtie together他は一本ずつ結紮して、上顎はelastic tie back、下顎はtie back、上顎3番から下顎6番にClass IIのelasticをかけます。



日時 2019年 12月11日(水) 10:00~17:30
12月12日(木) 9:30~17:00

定員 20名

場所 (株)松風 京都本社
〒605-0983 京都市東山区福福上高松町11

お申込・お問い合わせ先 株式会社 松風 矯正課
松風矯正セミナー係
Tel.03-3832-1824 Fax.03-3832-7682

受講料 ¥66,000 (実習材料費、昼食費、消費税含む)

※ お申込み確認後、お振込み案内を送付させていただきます。

お申込み FAX. 03-3832-7682

WEB. 弊社ホームページからもお申込みいただけます。
<http://www.shofu.co.jp/ortho/contents/hp0069/index.php?No=41&CNo=69>



ストレートワイヤーエッジワイズシステムⅡ 参加申込書

フリガナ		フリガナ	
ご氏名		勤務先	
ご住所	(〒 -)		
e-mail		TEL	
		FAX	

※ご提供いただきましたお名前、ご住所、お勤め先、お電話番号等の個人情報は、今回の講演会及び今後開催される講演だけに利用し、管理いたします。